令和５年８月１日号

おおい町かわらばん

8月

NO.77

発行・編集／大井地域自治区運営協議会　恵那市長島町正家 1-1-1

電話：0573-25-8220　FAX：0573-26-0596　mail：ooijichi@gmail.com

恵那農業高校生による まちを彩る 花々

恵那農業高校生の活動です

恵那峡さざなみ公園、恵那駅前フラワーロードの花壇を恵那農業高等学校の園芸科学科、花と緑の農学科群の生徒で植栽しています。

大井町青少年育成町民会議 大井小学校の花植え作業へ

六月二十日（火）、大井小学校の一五〇周年準備に合わせて、低学年は花の苗を植えました。

その活動に、大井町青少年育成町民会議の会員も参加しました。

大井小放課後こども教室 ペンギンクラブ作品展

明治天皇大井行在所で、七月十六日～一週間、大井小学校ペンギンクラブの作品展がありました。

一年生は花火、二年生はトマト、三年生はひまわりをモチーフに、ちぎり絵で表現しています。

どの作品も素敵な仕上がりでした。

大井町芸能フェスタ2023

参加者募集

主催：大井町芸能フェスタ実行委員会

【開催日時】**11** 月 **12** 日（日）**13** 時開演（**12** 時 **30** 分開場）
【開催場所】大井小学校体育館
【応募締切】**8** 月 **23** 日（水）
【活動内容】**15** 分以内の 歌や踊り（ダンス）
音楽（バンドも可）など
【応募条件】
・個人の場合は大井町在住、団体の場合は構成員の 3 分の 1 以上が大井町在住であること
【問合せ・申込み】大井地域自治区事務所　電話：25-8220　FAX：26-0596
e-mail：ooijichi@gmail.com

大井町芸能フェスタ実行委員会では、大井町で芸能活動をする個人や団体の活動を応援するため、芸能フェスタ 2023 を開催します。出席を希望する個人または団体の皆さん、ぜひお申込みください。

なお、応募多数の場合は協議の上決定させて頂きます。

【ふるさとえな応援寄付金制度】活用事業の募集

【対象期間】令和 **6** 年 **4** 月 **1** 日　から　令和 **7** 年 **3** 月 **31** 日
【対象事業】大井町の地域計画で次の①～④に該当すること
①安心安全で快適に暮らせるまち　②歴史文化と自然が調和した元気なまち
③健康で心豊かに暮らすまち　④町民みんなで子育てできるまち
【補助金額】**5** 万円～**50** 万円（**注 2**）
【募集期間】令和 **5** 年 **8** 月 **1** 日　から　令和 **5** 年 **9** 月 **30** 日
【申込み・問合せ】
事業計画案や予算案などを所定の書類（**注 3**）に記載し、大井地域自治区事務所へ提出してください。電話：**25-8220**
【審査・決定】応募いただいた事業を大井地域自治区運営協議会が設置する「ふるさと応援寄付金活用団体審査会」において審査し、決定します。
●査定点数が同数であった場合は抽選とします。●人件費は対象外とします。

※**注 1**　3 名以上が共同の目的を達成するために結合した集団とし、大井町に拠点を置く団体
※**注 2**　令和 5 年度の補助金総額 500 万円を上回った場合は、「ふるさと応援金活用団体審査会」で、点数評価を行い選定されない場合があります。
※**注 3**　提出書類は大井地域自治区事務所にありますのでお問合せください。

防災訓練

地震を想定した訓練です

9月3日(日) 午前8時

①緊急地震速報を確認
②まずは自身の安全確保、家族の安否確認
　自宅等でシェイクアウト訓練を実施

③参集訓練（地域の避難所や集会所等へ）
　→参集人数の報告
④要支援者の安否確認訓練
⑤阿木川ダムの放流音と緊急放流音のサイレンを吹鳴

大井町自主防災隊事業 土のう作り・積み方 泥だしを学ぶ

六月二十五日（土）、大井町自主防災隊が、地域に呼びかけ、土のう作りと積み方、泥だし訓練をしました。

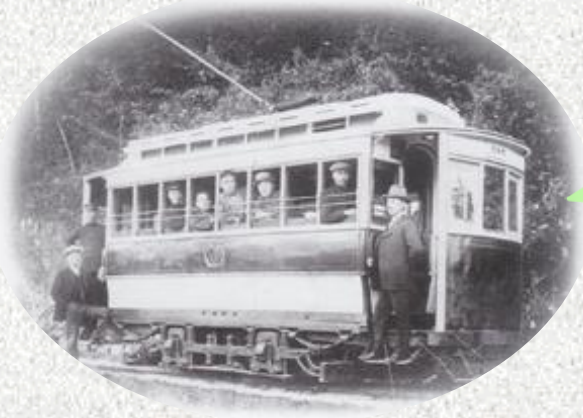
緊急時に慌てないためにも、定期的に開催していきます。土のう袋を家庭や自治会単位で準備したり、土の袋に詰める砂はどこにあるか。砂はどのくらい入れ、どうやって積むのか。事前に知っておくことも大切です。

中山道かたりべの会主催

ふるさと歴史講座
-岩村電車の話-

check

【日　時】8月19日(土) 午後1時30分～
【会　場】中山道大井宿　明治天皇大井行在所（大井町80番地1）
【講　師】西部　良治氏（郷土史研究家/恵那市生涯学習課）



「岩村電車」は、明治３９年から昭和９年まで、大井（恵那駅）から岩村（岩村駅）まで 28 年 11 ヶ月運営されました。その間、岩村町とその周辺の地域の活性化につながり、岩村で商いをしていて大井へ出店した店もありました。今日でいえば町おこしでもありました。当時の発展の様子が分かります。

フルーツで生活に彩りを
りんごハウス
こだわりのフルーツ・季節のフルーツ、野菜を
新鮮・ボリューム、納得の値段で販売！
(有)グリーンズ木曽　TEL:59-4350
恵那市大井町観音寺 2695-855

フチシマヤ
夏物バーゲン
開催中
お問い合わせはお電話で
0573-25-3158
岐阜県恵那市大井町231-6
店舗は恵那駅すぐ！
店舗前駐車場（10台以上）
かわらばん応援店

学校通信

恵那東中学校修学旅行

東中三年生が、五月三十一日（水）～六月二日（金）の三日間、東京研修に行ってきました。

国会議事堂をはじめ、池袋サンシャイン水族館や皇居の見学、東京ディズニーシーと東京都内でのグループ研修を行いました。

東京研修前に社会人としてのマナー、公共の場での集団行動ができるように、学校生活の中で、「時間行動」と「あいさつの声」について取り組みました。おかげで、研修中の様々な集合時刻や就寝時刻など、「時間行動」を意識することができました。グループ研修では、グループのメンバーとよく話し合い、一人だけが楽しむのではなく、行動しているメンバー全員が納得できるように活動することができました。

番外編 「奉行橋」の名の由来

数ある橋の中で、「奉行橋」という名前の由来が気になっていました。

今回、かたりべさんにその由来を聞きました。

江戸時代、木曽の木材は木曽川を流し、木製品は中山道を利用して運んでいた。そのため、中山道に尾州白木改番所（注①）を設置して取り締まりを行っていた。

また、木曽川沿いの各所に川並番所（注②）が置かれ、川狩り（注③）の取り締まりも行っていた。

大井村には、白木改番所と奥戸に川並番所が置かれていた。

役人は、白木改番所から奥戸に出向いていたので、昭和六年、恵那峡の観光道路として建設した六間道路（現 恵那峡公園線）の濁川に架けた橋の名を「奉行橋」と命名したのではないか。

【濁川に架かる奉行橋】

①白木改番所
白木の木製品の取り締まりを行う

②川並番所
役人が詰めて盗賊等の取り締まりを行う

③川狩り
木材を川に流して運ぶこと

（中山道かたりべの会　堀　誠）

因みに、中津川市茄子川には同じような由来で「御用橋」が架かっています。

広葉杉の実⇒

地　区	7月1日現在	前月比	前年同月比
大井町人口	12,629 人	-34	-173
世帯数	5,553 世帯	-16	19
高齢化率	30.16%	0.11%	0.11%
市　人口	47,105 人	-80	-817
世帯数	19,906 世帯	-11	6
高齢化率	35.93%	0.04%	0.34%

※高齢化率は人口に占める 65 歳以上の比率

かわらばんこぼれ話

真夏の照り返しにまぶしく光る常緑針葉樹 広葉杉（コウヨウザン）。この珍しい木が岡瀬沢の地で天に向かって伸びている。中国南部や台湾を原産地とする常緑針葉樹で江戸時代末期に渡来した。スギに似た幅の広い葉を持つため「広葉杉」と呼ばれるようになった。さて、この地に植えられたのは 1955 年（昭和３０年）に岐阜県緑化促進青年隊（現 岐阜県森林文化アカデミー）が発足し、養成所の隊舎が設けられたことに由縁します。時の流れを見届けているようです。-M・H-